年度 2007	学期 後期	曜日·校時	金 3	必修選択	必修	単位数	1
授業科目/(英語名)		総合英語 Comprehensiv	e English	<u> </u>			
対象年次	 1 年次	-	黄素形態 演習	教室			
<u>対象平次</u> 対象学生(ク		Kb			語科目(英語)		
		Eメールアドレス	/研究室/TEL/オフィス	アワー	,		
担当教員	:山崎美也子	- /Eメールアドレス:u	ısa-385@ngs2.cncm.ne	.jp/研究室:非常勤	講師控室/オフィ	ィスアワー∶授業終	冬了後
担当教員(ス	オム						
ニバス科目等							
		(学習指導法) 2様性をよりませ		ᅕᄼᆚᄭᇅᄪᄳ		差げせっこした口	□ +b -1-
授業のね	らい: 日本の	多様性をとりあけ	「たエッセイを読み、内	谷を十分に埋解し、	同時に語軍刀を	食 放することを目	3指9。
授業方法	: 毎回1章す	゛つ読み進めてい	くいで、必ず予習する	こと。			
运器到達	日煙・ 聿かと	ている苗文の内	容を正確に把握できる	ことを日煙とする			
仅未判压	口信,百万1	CNOXXON	台で正確に近接てるる	ここで日信にする。			
Lਲ 기K → ·'	T =	5/EXE = = =					
授業内容(概 授業内容		宮(毎週毎の授業	内容を含む)				
		F確詞 I. Evarcis	se で表現や語彙などを	強化する			
7777) CCICINI A (THE IND O、 LACIOIS	して くれれ と 四果なこと	13(10 9 る)			
第1回	オリエンテー						
第2回 第3回	-	1 NOT ALL T		/EDCITV			
第3回 第4回			RENT FACES OF DIV USUAL COLLEGE S				
第5回			DAY MASUO SAN	IODLINI			
第6回			REFUGEE IS ONE OF	FIRST TO ENTER	R A JAPAN UNI	/ERSITY	
第7回		6 PAST THE	PAIN AND LANGUAG	E BARRIERS			
第8回	中間テスト	7 14457141 4					
第9回 第10回			ARTS WITH A SMILE LOVE WITH FINGER	LIDG			
第10回 第11回		9 LIFE BEGIN		IIFO			
第12回			JL, OPTIMISTIC CHA	TTERBOX			
第13回		1 JUST A CO					
第14回	-	2 THE COMF	ORTS OF DIVERSITY	•			
第15回	定期試験						
<u>. – : : : : : : : : : : : : : : : : : : </u>	Т						
キーワード							
教科書·教材		No	(人日光)				
		Diversity in Japan	(金星堂)				
成績評価の方法・基							
		受業への積極的	参加状況 20%、中間テ	スト30%、定期試馬	険50%で総合的	に評価	
受講要件(履	修条件)						
	1 -811						
+い口 4 件 要	:づH						
本科目の位置 /学習·教育目							

備考(準備学習等)